

## 人的資本経営とインターンシップ～これからの人材採用を考える～ 議員研修会開催



本所議員懇話会(松浦宏樹幹事長)では、多くの企業で課題となっている「人材の確保や定着」について探るため、尾道市立大学 特任講師 八木力俊先生を講師に招き9月6日(金)議員研修会を開催。「人的資本経営とインターンシップ～これからの人材採用を考える」と題し、現代の人的資本(従業員)の在り方や、それを踏まえたインターンシップについて講演いただきました。(参加者38名)

### 変化するキャリア観に対応し、 企業価値向上のための経営を

人的資本経営とは、人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出し、長期的な企業価値向上につながる経営手法です。「従業員の幸せを考えているか？」をひとつのキーワードに、「ジョブ型人事」導入や「健康経営」など「人への投資」強化に取り組めます。

現在は、従業員と企業の関係も対等に「選び、選ばれる」関係に変化しており、一人ひとりが自らのキャリアを考え、自らの意思でキャリアを築き上げる時代です。また、従業員は企業に対し、価値・能力向上に繋がる働き方の提示や、教育・訓練の実施を望み、従業員の主体的なキャリア形成の実現に向け、自らの価値・能力の継続的な向上を求めています。

こうした流れを受け人的資源管理の見直しが必要となり、例えば、キャリア・コンサルティングにより、個人の職業選択とキャリア計画、組織の環境評価に基づく人間資源計画の双方を結ぶためのキャリア開発に取り組み、明

確に定めた従業員像に導いていくことが必要となります。

学生の現代のキャリア観では、転職を前提に「最初の就職で何を学ぶか」を重視する傾向が見られ、「定年まで働く」は2割にとどまる状況です。学生達がインターンシップを経験する時代だからこそ、この機会に自社で働いてもらう事の社会的価値を伝え、学生の望むことを理解することで、双方のミスマッチを防ぐことができます。



尾道市立大学  
特任講師  
八木力俊 先生

### インターンシップ経験が企業と学生をつなぐ

講演後は、学生が就職先を決定する際、インターンシップの経験が決め手となったエピソードについて質疑応答があり、その事例として、本所で昨年行った同大学の学生のインターンシップが紹介されました。実際の業務を経て、そのフィードバックを行うことで、学生の働くことへの責任感を生み出し、キャリア観の形成へ繋がった事例として紹介されました。

### 今月の内容

【2面】YEG NEWS

【5面】まちづくり三原

【8面】さつきレター

【3面】三原の物産をPR 三原特産品フェア開催

【6面】本所職場体験の受入れ

【4面】ChatGPT特集

【7面】中小企業のためのDX事例

# YEG NEWS

青年部会ニュース

## 実感を形にするコラボ講座 三原まちゼミへの実践

..... イベント企画委員会 副委員長 平林 啓助

### ＼ コラボ講座 /

#### 「大人女子向け！ワインとトマトの世界」の模擬体験

9月26日(木)、須波西の瀬戸内醸造所においてイベント企画委員会担当の9月例会を開催しました。当日は、11月に実施予定の「三原まちゼミ」に向けた準備として、「瀬戸内醸造所」と「谷本農園」のコラボ講座「大人女子向け ワインとトマトの世界」を「模擬まちゼミ」として開催し参加者に体験してもらいました。また終了後には、参加者によるワークショップを実施し、更なる内容の向上を図るための意見交換を行うとともに、参加者各々の講座や事業にどう活かすかの議論を行いました。

#### ワークショップの学びを実践へと繋げる

この度の例会は、約半年間をかけて準備をしてきたこともあり、本番に限りなく近く、非常に精度が高い「模擬まちゼミ」を開催することができ、参加者からも満足度の高い声が寄せられました。

ワークショップでは、具体的な修正に対する意見が多数述べられたこともあり、本番のまちゼミではそれらを活かし、更に充実したものになることを確信しました。

また、参加者自身の事業にも活かせるアイデアや、今

### 三原まちゼミ

#### 「大人女子向け ワインとトマトの世界」



瀬戸内醸造所  
寿浦 圭市

谷本農園  
谷本 健拓

後どのようなコラボレーションを行いたいかについても協議を深めることができました。

「模擬まちゼミ」を通じて得た実感と学びを深め、議論だけで終わらず、具体的な行動につながることを期待して例会は締めくくられました。

その後は、絶好のロケーションの瀬戸内醸造所で懇親会を開催し、会員間の親睦も深まりました。

青年部会では、成功・失敗に関わらず実行・実践してこそ、多くの学びがあると考えています。今回の成果を活かし、11月の本番ではさらに大きな成功をめざして取り組んでいきます。

## デジタル経営の 第一歩

### DX活用講演会 参加申し込み開始!

DXの基礎から応用まで学べるDX活用講演会を、本所五部会の共催により10月29日(火)13:30より開催します。参加費無料で、業界の最新情報をご紹介しますので、是非お申込みください。

詳しくは、同封チラシをご覧ください。



## ひろしま企業健康宣言

### 健康づくり優良事業所5つ星(ゴールド)獲得!

本所では、昨年度に続き2年連続で「ひろしま企業健康宣言 健康づくり優良事業所」の5つ星(ゴールド)に認定されました。これは、令和6年3月時点で宣言した事業所を対象に基準を満たした県内2422社が認定され、その内90点以上が5つ星として認定されたものです。

「ラジオ体操」や月2回の「卓球」など、日々できる範囲で、職員の健康促進、健康で長く働くため、健康経営の取組を継続していきます!



開始2か月、ラリーが続くようになってきました!

Government Educational Loans  
**国の教育ローン**  
あなたの「未来」応援します。

ご入事前のまとまった費用の準備が可能

固定金利  
長期返済が可能

40年以上の取扱実績

ご融資額  
**350万円**以内  
お子さま1人あたり

ご相談・お問い合わせは **教育ローンコールセンター**

受付時間 月～金 9:00～19:00

0570-008656

JFIC 日本政策金融公庫

登録銘菓

クリームチーズのしっとりブッセ

## かもめの水兵さん

三原市本町3丁目15-7  
TEL64-8383  
ヤッザヤッザ

ヤッザヤッザ 西菓子舗



## 三原の物産をPR 三原特産品フェア開催

### 「みはらの逸品」を広島市本通りでアピール

本所観光・交通委員会(向田尊俊委員長)では、三原臨空商工会と協力し、9月4日(水)～9月17日(火)の期間中、広島市中区本通にある広島県アンテナショップ「ひろしま夢ぶらざ」において、三原市内の特産品を集めた「三原特産品フェア」を開催しました。

本所からは会員事業所11社(商品61種類)が出展し、三原の名物である各種タコ製品、饅頭、煎餅等の定番商品や、工芸品等多くの品々を展示委託販売し、三原の特産品を広くPRしました。来年も同時期に開催する予定ですので、是非、貴社商品PRや販売促進、販路拡大にご活用ください。



### 出品者(有)及びす家さんからの声

原野 由理さん

三原特産品フェアには、開始当初から出品させていただいております。以前は、店頭販売も行っていたことありますが、今では、夢ぶらざさんにお任せしております。県外からのお客様も集う場所ですので、定期的な市場調査ととらえ、どの商品が売れ筋なのか、今後の商品開発をする上でも参考にさせていただいております。

来年も是非参加させていただきます。ありがとうございました。



## 商工会議所福祉制度キャンペーン Part2実施!

2024年9月2日～11月29日まで!

ベストウィズクラブでは、「商工会議所福祉制度」を会員の皆様にご理解いただき、会員事業所の福祉向上の一助になることを目的に、本キャンペーンを実施します。

経営者、役員の保障や退職金準備、入院・介護・老後に備えた様々なニーズにお応えいたします。

10月から、本所職員とアクサ生命保険(株)の担当社員の帯同期間とし、事業所へ訪問させていただきますのでよろしくお願ひします。その際は、是非お気軽に保障内容などについてご相談ください。



9月24日(火)の進発式の様子

アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



アクサ生命

### ～さらに企業を発展させるために～ 業績向上・人材確保を実現する 健康経営

労働人口の減少により、今後の企業は人材の確保が困難になる事が想定され、生産性向上が求められるようになります。  
健康経営はそういった経営課題を解決に導く取組みです。

#### 健康経営を実践して得られる主な効果

**生産性向上(業績向上)**  
4年で営業利益を5倍に伸ばした企業があります。

**リクルート効果**  
採用応募者数が倍増している企業があります。

#### 健康経営は、アクサ生命がサポートします!

健康経営アドバイザーによるサポート  
<広島県には61名>

健康経営優良法人認定の申請までサポート

充実したサポートツール  
WEBアンケート  
職域健康セミナー

お問合せ先

アクサ生命保険株式会社

広島中央営業所 ☎ 0847-45-6326

「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

Special

特集

テーマ

## ChatGPTって、結局「どう便利」??

こんにちは、私はChatGPTです！人工知能を使った会話のサポートを得意としています。

多様な質問に対して自然な会話で答え、文章の生成や編集、アイデアの提案など幅広い用途に対応します。



左記の吹き出しは、ChatGPTに「あなたのことを知らない人に自己紹介をしてください」という指示をして作られた文章です。

膨大なデータを学習し、新しいコンテンツを自動で作出す技術を「生成AI」と言い、そのひとつにChatGPTがあります。

ChatGPTは、会話形式で指示や命令をするといろいろと回答を示してくれます。今回は、このChatGPTをビジネスや日常生活にどのように活用できるかをご紹介します。

まずは、ChatGPTにアクセスしてみましょう！ →



## STEP.1

## アカウント作成・ログイン

ChatGPTを提供しているOpenAIや専用アプリからアクセス  
アカウントを作成して利用！  
Googleアカウントがあればすぐにログイン可能です！

## STEP.2

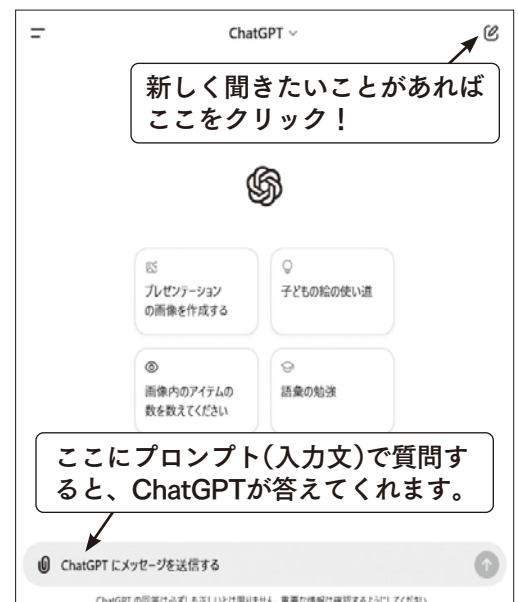
## 質問を試みる

入力欄へ聞きたいことを入力してみましょう。  
プロンプト(入力文)は、  
・ロールプレイ(役割)を与える  
・具体的かつシンプルに指示

## ChatGPT(生成AI)の利用の際の注意点

- 2次利用される恐れがあるため、個人情報を入力しない！
- あくまで参考とし、鵜呑みにはしない！
- 最新の情報は信ぴょう性が低い！

▼ChatGPTのアプリ(スマホ)画面



ここにプロンプト(入力文)で質問すると、ChatGPTが答えてくれます。

## ● ご利用者のお声 ●

知り合いのセミナーの受講をきっかけに、活用するようになりました。

先日も、GoogleのToDoリストの印刷方法をたずねて方法を教えてもらいました。

「IT」というと大げさに聞こえるかもしれませんが、生活レベルの困りごとを聞いてみるとか、日常の小さな「分からない」が分かるなど、アイデアやヒントがもらえるので自分がちょっと楽になるような気持ちで活用しています。

——— (株)FMみはら 増原局長

## SNSや広報担当者の方、その作業、時間短縮できるかも!?

意外と時間のかかるSNSの投稿文・議事録作成など、ゼロから作成するよりは、大まかな骨組みをChatGPTで作成し、修正していくと効率化につながるかもしれません。

▼例えば、下記のようなプロンプトで試してみてください! ▼

あなたは有名なインスタグラマーです。

以下の開催概要から、告知内容をInstagramに投稿するよう文章を考えてください。

(開催概要は、直接入力するかチラシを添付することも可能です)

## ツールの活用が「目的」ではなく、「手段」として使いこなす

ITツールは色々な使い道があるので、自分が「どのように」使えば業務負担が減り軽くなるのか?!をまず考えてから使ってみましょう。ツールを使うことが目的ではなく、手段のひとつとしてとらえれば、新しい活用方法が見つかるかもしれませんね!



# まちづくり三原

## ～ 注目のトピック ～

まちづくり三原統括マネージャーの泉です。今年度は「まちをつくるひとをつくる」ための人材発掘と、「まちをつくるひととつくる」コミュニティづくりに力を入れています。ここ数ヶ月の活動をご報告いたします。

### TOPIC1. 山脇邸1周年

まちづくり三原が管理する山脇邸は、昨年9月27日にリニューアルオープンし、1周年を迎えました。これを記念し、9月23日～29日に「1周年感謝祭」を、2階の coworking space arica を運営する(株)MCATの協力で開催しました。これからもぜひ、1Fは食事会として、2Fはテレワーク場やイベントスペースとしてご利用ください。



### TOPIC2. まちづクルーチャレンジ講座 最終発表会開催

地域の担い手を育てる「まちづクルーチャレンジ講座」

を今年度初めて実施し、10名が約5ヶ月間学びました。9月28日の最終発表会では、観光から空き家活用、イベント企画など多岐にわたるアイデアが発表され、まちの活性化に向けたきっかけが生まれました。担い手づくりの種まきとして来年度も実施予定です。

### TOPIC3. せとうちやっさ花火クルーズ

三原やっさ祭りは三原最大の祭りで、市街地活性化に大きな影響を持ちます。しかし近年、コロナの影響による集客不足や担い手不足が続いています。この伝統を継続するため、(一社)三原観光協会や外部の方々と連携し、本企画を初開催しました。約150名の乗船券は完売し、8割が市外からの観光客でした。今後は外国人観光客も視野に入れ、さらなる連携企画を進めていきます。

### TOPIC4. ふるマル事業スタート

アンドピリオド社と協力し、「農業体験を観光につなげる取り組み」を始めました。地域コミュニティとの連携の一環として、三原市と農家のつながりを深めることをめざし、第一弾は農家への取材記事をあげていきたいと思ひます。

以上、まだ進行中の企画もありますので、次回もご報告いたします。一緒に活動して下さる方も募集しておりますので、ご連絡お待ちしております。

## 三原浮城まつり

11月9日(土)開催

三原城石垣ライトアップ  
の中でのイベント



11月9日(土)、三原城跡歴史公園を会場中心に、第21回三原浮城まつりを開催します。

会場周辺では、三原の歴史や文化を感じられる甲冑部隊の練り歩きや浮城茶会の開催などの催しが行われます。

その他にも、地元事業者による物販や飲食ブースの出店を予定しています。

本年度は土曜日を開催日として、三原城石垣のライトアップなどあわせ、夜の飲食ブースをお楽しみいただけるよう企画しています。1日を通して様々なイベント・出店がございますので、ぜひお越しください。

■お問い合わせ 三原浮城まつり実行委員会(三原観光協会内)  
電話：0848-67-5877

## 10月定期相談会のご案内

本所では各種経営相談に応じています。秘密厳守、相談無料となっておりますので、お気軽にご利用ください。

相談内容	相談日	相談員
金融・税務・創業・経営に関する相談	毎日(土日祝除く) 8時半～17時	本所経営指導員
事業環境変化対応経営相談	1・8・15・22・29日(火) 10時～16時	中小企業診断士
事業環境変化対応雇用労働関係相談	17日(木) 13時～16時	社会保険労務士
事業承継・M&A	16日(水) 13時～17時	広島県事業承継・引継ぎ支援センター
知的財産(特許・実用新案・意匠・商標)	24日(木) 13時～17時	INPIT 広島県知財総合支援窓口

ご相談・ご予約は 本所経営指導課(0848-62-6155)まで

## 地域企業と共に成長する三原商工会議所での学びの時間

## 宮浦中学校の職場体験の受入れ



本所職員から仕事の説明を受ける生徒たち

## 企業と地域の繋がりを深く学ぶ

三原商工会議所では、9月10日～12日の3日間、宮浦中学校の生徒の職場体験の受入れを行いました。

職場体験は、生徒の職業の理解を図り、興味・関心を高め、体験学習に参加する意義や意味、勤労の目的を理解し、生徒自身のより深い理解や自主性を涵養するために行うものです。当日は3名の生徒が参加し、会計ソフトへの伝票入力、金融機関での金銭入出金の手続き、地域イベントで利用されたイベント券の枚数確認、書類郵送のための封入作業・体験内容を商工みはらへ掲載するための原稿作成・写真撮影等を体験してもらいました。

以下の原稿は生徒が実際に考えたものです。

## 初めての業務で学んだ責任感

- 信用金庫ではお金をおろして、郵便局で請求されたお金を支払いにいきました。他にも領収書が違う人に届かないように気を付けながら封入作業をしました。
- 書類郵送のための封入作業や金融機関での金銭入出金の手続きをしました。封入作業では他の事業所の領収書を入れないようにチェックしながらいれました。  
この職場体験を通じて、働く事には大きな責任が伴うことを実感しました。

## 職場体験に参加した生徒さんの感想



藤井陽さん

イベント券の枚数を数えるときに、社会に出ると、頑張ることが大事だと分かった。



片廣美緒さん

広報紙の原稿を作成している時に、文章をつくりだすことが難しく仕事の大変さがよくわかりました。



萬光奏さん

領収書準備や夜店券の枚数確認をし、社会の一員として自分がどのように貢献できるか考えるきっかけになりました。

## 佐木島での熱戦!!

## ヴィクトワール広島3位入賞で2年連続の表彰台

## オレンジジャージが駆け抜け夏の佐木島が賑わう

7月27日(土)、佐木島が熱狂に包まれました。

広島に拠点を置くプロロードレースチーム「ヴィクトワール広島」は、JBCF広島大会 山陽建設佐木島ロードレースにおいて、小野寺選手がゴール前の大混戦を勝ち抜き、見事3位入賞を果たしました。昨年の初開催となった佐木島ロードレースでも優勝しており、2年連続の表彰台という大躍進を遂げました。

## 広島クリテリウムでは悲願の初優勝

また、翌日28日に行われた広島トヨタ 広島クリテリウムではレオネル選手が優勝し、両日のホームレースで最

高の走りを見せていただきました。

本所では今後もロードレースを通した三原の新たなファンづくりにチームと連携して取り組んでいきます。



3位でゴールする小野寺選手(右から2番目)

選ぶなら  
身近な良いもの  
ひろしま商品

**三原郷心会**  
KYOSHIN KAI

三原郷心会 会長 赤利 俊彦  
〒723-8555  
三原市皆実4-8-1  
三原商工会議所ビル2階  
TEL: 0848-67-8300

三原郷心会新規会員募集中!

郷心会は「自動車産業を中心として郷土産業の振興を図ること」を目的としております。



CX-80

広島県最低賃金は  
令和6年10月1日から  
時間額 **1,020**円です。

(令和6年9月30日までは、970円でした)

広島県内で働くすべての労働者に適用されます。

お問合せ 三原労働基準監督署 TEL 0848-63-3939

## 中小企業のための DX事例

本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。  
紙媒体を送付させていただきます。

### 「現場中心・社内開発のデジタル化による金型製造の進化」

ウイングアーク1st株式会社

データのじかん主筆 大川 真史 / おおかわ・まさし



ウイングアーク1stデータのじかん主筆。IT企業を経て三菱総合研究所に12年間在籍し、2018年から現職。専門はデジタル化による産業構造転換、中小企業のデジタル化。オウンドメディア『データのじかん』での調査研究・情報発信が主な業務。社外活動として、東京商工会議所ものづくり人材育成専門家WG座長、エッジプラットフォームコンソーシアム理事、特許庁I-OPEN専門家、ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会中堅中小AG副主査、

サービス創新研究所副所長など。i. lab、リアクタージャパン、Garage Sumida研究所、Factory Art Museum TOYAMA、ハタケホットケなどを兼務。各地商工会議所・自治体での講演、新聞・雑誌の寄稿多数。近著『アイデアをカタチにする！M5Stack入門&実践ガイド』。

『夢実現』の架け橋になりたい！



# しまなみ信用金庫

<http://www.shimanami-shinkin.jp>



# Satsuki Letter

～女性部会から皆様へ～

## 浮城祭りに合わせ 「MIHARA CCI POP UP MARCHE」開催

三原商工会議所 女性部会(出田順子会長)では、11月9日(土)11:00～15:00、三原浮城まつりにあわせ、三原駅前の『Marche IN THE ROOM』にて、「MIHARA C C I POP UP MARCHE」を開催します。

この「MARCHE」は、当部会の新入会員2名から提案があり、女性部会としての開催を温めていた企画です。



コンセプトは、「三原市および近隣市町の事業所、またはこれから起業を試みる方のチャレンジを応援する場を提供する。」というもので、

訪れてくださったお客様が自身へのご褒美感や、暮らしや心に役立つ満足感、三原の良さを感じていただけるイベントを目ざしています。そして、地域活性化の一助となり、多くの方の繋がりを創出する機会としてと考えていますので、是非皆様のご来店をお待ちしています！

私たちと共にご来店くださる店舗を募集しています！

### MIHARA CCI POP UP MARCHE

ー心と身体、暮らしが整うSHOPを募集中ー

日時：令和6年11月9日(土)11:00～16:00

場所：Marche IN THE ROOM(三原市城町1-20-22)

募集条件：三原市及び近隣市町の事業所・起業をする方

お問合せ：事務局 担当 實廣 TEL 0848-62-6155

e-mail：jitsuhiro@mhr-cci.or.jp

要項申込：こちらからダウンロード

出店予定：スイーツパン、フラワーリース、ボディケア、フットケア、暮らしの提案など



## 三原市を応援キャンペーン!

# キャッシュレスで最大20%戻ってくる!開催

期間は、10月1日(木)～11月30日(土)で

三原市事業継続支援実行委員会は、原材料・エネルギー価格、物価の高騰による影響を受けている三原市内事業者の事業継続及び経営支援のための経済対策として、キャッシュレス決済サービス事業者と連携した消費促進キャンペーンを実施します。

### ○概要

三原市内に事業所を有する個人事業主もしくは三原市内に本店を有する中小企業者が営む小売店・飲食店・サービス業者等(コンビニエンスストア、ドラッグストア等は除く)で、消費者がPayPay決済を用いて支払いを行った場合、決済額の最大20%相当を消費者に還元。

### ○付与内容

ポイントで決済1回あたり2,000円相当、実施期間中20,000円相当を還元額の上限。



## 小規模事業者の資金調達を支援します!!

無担保・無保証人・低金利

# マル経 融資制度

1%の利子補給が受けられます

商品・材料仕入資金、買掛金決済、支払手形決済資金に、また機械設備・車輛の購入・店舗改装資金など、金額の大小にかかわらずご遠慮なくご相談ください。 ※利率は令和6年9月1日現在

資金用途	返済期間	融資限度額	金利
運転資金	7年以内 (据置1年以内)	2,000万円	1.45%
設備資金	10年以内 (据置2年以内)	※1,500万円を超える場合は、一定の要件があります。	※1%の利子補給で実質 年利率0.45%(3年間)

- 担保・保証人は必要ありません。また手数料も一切不要です。
- 固定金利なので、借入期間中に金利が変動することはありません。
- 秘密厳守となっておりますので、他人に知られることはありません。
- 現在、この融資をご利用中の方でも重複利用、借り換えができます。

悩むより、まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ 本所 経営指導課 TEL62-6155

## 三原警察署からのお知らせ

# 「SNS型投資詐欺」 「SNS型ロマンス詐欺」

に注意!

最近、SNSで仲良くなり、「投資したら儲かるよ」と持ち掛けてくる「SNS型投資詐欺」や、SNSを通じて恋愛感情や親近感を感じさせ、お金をだまし取る「SNS型ロマンス詐欺」の被害が深刻な状況にあります。

“自分は大丈夫”と思っていないですか?

- 必ず儲かる投資はありえない。
- 安易にSNS上の投稿や広告を信用しない。
- 連絡先がSNSのみの投資は危険。
- 振込先口座が個人名義の場合、詐欺の可能性を疑う。

など、被害に遭わないように気を付け、不審に感じた場合は、すぐに警察にご相談ください!



発行所/三原商工会議所 編集/情報化委員会  
〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1  
TEL 62-6155(代) FAX 62-5900

印刷所/三好印刷株式会社